

—個性派企業が集積する—

兵庫県播磨地区産業界

「播磨」

活躍企業の成長戦略

城洋社長 角田 城治氏

城洋は射出成形機用シリンダーと航空機エンジン関連部品の増産に向け、鳥取市内に新工場を建設する。2018年9月に稼働する計画だ。

主力事業のひとつである射出成形機用シリンダーでは、周辺機器部品のブランド化とさらなる高耐食、高耐摩耗の製品化を目指して新素材の開発に力を注いでいる。AI（人工知能）、IoT（モノのインターネット）を駆使した最新設備を導入し、競争力と技術力を高めた生産を推進する。またサプライヤーとしてリスク回避のための事業継続計画（BCP）も確立する。

「JISQ9100」の認証を取得した航空機

エンジン関連部品の事業は、受注増の動きがあることから、鳥取工場内に大型の一貫生産ラインを構築する。取引先も順次増やす計画。いずれの事業も品質管理と生産管理徹底し、トレーサビリティ（履歴管理）の確保に努めることで、取引先からの信頼につながっている。

企業として持続的成長を遂げるには、優秀な人材育成が不可欠で、働きやすい職場造りに取り組んでいる。優秀な技術者集団を目指しており、「メイドインジャパン」にこだわったモノづくりに共感できる人は、ぜひわが社に来てほしい。

